

役員・理事からのメッセージ

(副会長) 増田 正樹

本年度は、敦賀市消費者連絡協議会創立 50 周年の節目の事業を実施することができました。コロナ禍のため時期を延期しての開催となりましたが、昭和 46 年に「つるがくらしを守る会」の発足から半世紀の歩みになります。多くの先輩諸氏によって連綿と受け継がれてきた消費者活動は、社会の変化と共に大きく変化してきましたが、行政等を中心に消費者保護が進む一方、その被害がなくなることはありません。

今後も、当会の活動目的『消費者相互の連絡を密にし、消費者の知識を高め、消費者の立場を向上させる』を心に留め、皆様と共に“知る、理解する、行動する”を進めて参ります。

また、記念事業として、昨年 10 月には記念講演を開催、昨年度末には記念誌を発行しました。50 年の歩みから学び、今後の活動につながることを期待しています。



活動レポート ①

○ 伝承料理講習会「味噌づくり」を開催

2 月 8 日に、敦賀市消費者連絡協議会主催の味噌づくりに初めて参加した。敦賀から会場の J A 福井県小浜支店横の農業活性化センターへ直行。到着すると、まるで小学生の調理実習のようにエプロンと三角巾を身に着けて、ワクワクしながらセンターの調理実習室に入る。4 人 1 組となって、早速大豆のすりつぶしと米麴をほぐす作業に取り掛かったが、想像以上に、力仕事でハードだ。すりつぶした大豆と米麴を混ぜ合わせ、程合いを見て塩を入れ、さらに手でひたすら練っていく。粘土のように練り上げるには力が必要で、腕だけでは力が入らず、足を踏ん張って全身で作業をした。常連の皆さんに交じって一生懸命に作業を進め、約 1 時間あまりで 4 人分 40 kg の味噌が出来上がった。すべて初めて尽くしで、どうなるか心配だったが、何とか仕上がった。桶に 4 人で分けた 10 kg 分の手作り味噌を土産に、後日筋肉痛になるかも知れないなと思いながら帰途に就いた。

実際に賞味するのは、9 月以降とのこと。自分の手作り味噌を味わう日を楽しみにしながら秋まで待ちたい。

(山本 正人)



○ 勉強会「エシカル消費交流会」に参加して

1 月 16 日、A O S S A の 6 階会議室において「エシカル消費推進事業者と消費者との交流会」が開催され、福井県民生活協同組合とエクネス株式会社の講演を聴講し、意見交換を行いました。前者は「SDGs を学び日常生活でエシカルを実践しよう」、後者は「フードロスの現状と環境課題解決に向けたエクネスの取組」がテーマであり、私たちが取り組んでいるエシカル消費について、積極的に新たな取組を展開している事業者の具体的取組を理解することができ、新鮮な学びの場となりました。また、事業者に消費者としての意見を伝えることができる交流会は、有意義な機会となりました。



○ 創立 50 周年の取組を振り返って

令和 5 年度は、敦賀市消費者連絡協議会創立 50 周年記念事業を最優先に活動した記念すべき年度となりました。昭和 46 年に発足し、半世紀にわたり活動を続けています。2 月 9 日、役員と理事が集まり、これまでの歩みについて座談会を行いました。以下に二名のコメントを紹介させていただきます。



☞活動して 2 年目、50 年の節目の記念誌作業に関わることができ、まず感謝します。何年か毎に切り抜きをしながら、貼り付け作業。この

年にこんな出来事があったのかと当時の世相に思いを馳せながら、楽しく作業させてもらえました。ありがとうございました。

(武岡 美津子)

☞半世紀を終え、記念誌の作成に取り組み、改めてこの会の素晴らしさに触れることが出来ました。大勢の方の知恵と汗で今のこの会がある事、当たり前のようにやり過ごしていることすら先代の方々の努力の賜物である事、そして今ここに改めて仲間とともに、記念誌として残していける作業に携わる時間を持て、喜びはひとしおです。

(赤寄 孝子)

令和5年度の取り組み

本年度は、創立50周年記念事業に注力しつつ、従来の行事についても工夫しながら実施できました。

月	日	事業内容
令和5年		
4月	1日	広報紙(第120号)発行
	19日	県消費者グループ定期総会に出席
	28日	敦賀市消費者連絡協議会定期総会を開催
	28日	つるが男女共同参画ネットワーク総会に出席
5月	27日	消費者総合フォーラムに参加
6月	4日	クリーンアップ大作戦に参加
	24日	ふくいきらめきフェスティバルに参加
7月	1日	広報紙(第121号)発行
9月	24日	JoyJoy敦活フェスタにおいて活動パネル掲示
	29日	担い手養成講座ゲスト講師への講師派遣
10月	1日	広報紙(第122号)発行
	20日	創立50周年「記念講演」を開催
	25日	消費者懇談会に出席
11月	7日	研修会「敦賀の歴史を学ぶ」開催
	25日	つるが環境フェアに出展
令和6年		
1月	1日	広報紙(第123号)発行
	16日	エシカル推進事業者と消費者との交流会に出席
2月	4日	市民活動推進研修「生駒市交流」に参加
	8日	伝承料理講習会(味噌づくり)
	9日	創立50周年「座談会」を開催
3月	8日	勉強会「消費者被害に遭わないために」
〇年間活動		自然と体にやさしい石鹼普及活動(通年) 消費者だよりの発行(季刊) 関連団体会議等に出席

インフォメーション

〇今後の活動予定

★敦賀市消費者連絡協議会定期総会

- ・日時：4月26日(金) 10:15～11:30
- ・場所：市立図書館3階(研修室)
- ・内容等：令和5年度事業報告・決算等
令和6年度事業計画・予算(案)
- ・その他：総会に先立つ記念式、総会終了後の学び(DVD視聴)を併催します。

★県消費者総合フォーラム

- ・日時：5月25日(土) 11:00～15:30
- ・場所：福井市 アオッサ(8階)
- ・内容等：講演会、活動発表、パネル展示
体験教室、クイズラリー

[講演会]

演題：悪質商法の被害に遭わないために！

デジタル時代に必要な消費者力

講師：紀藤 正樹 氏

弁護士、第二東京弁護士会所属、リンク
総合法律事務所所長

〇会員を募集しています

- ・あなたの周りに、消協の活動に関心のある方はいらっしゃいませんか？ 消協では「賢い消費者になろう」を合言葉に、研修、勉強会、啓発活動を行っています。
- ・私達の生活に役立つことを、一緒に学び実践しましょう。ご友人もお誘いいただき是非ご加入ください。

〇体と環境に優しい石鹼の利用を推奨しています。

- ・お問い合わせは以下までお願いします。
藤井 真理子 ☎ 090-5179-2056

クーリングオフが使えない事例もあり、高齢の消費者はのんびりと余生を送れない時代になっています。詐欺横行の時代で「コツコツ働く」は死語になってしまいました。刑法では泥棒以上の重罪です。あまりにも日常会話になっていることが怖い時代です。交通網の発達で人の往来も多くなります。気軽な口約束も契約していることになり、消費者問題も多種多様になっていました。(笹木 智恵子)

活動レポート②

〇勉強会「消費者被害に遭わないために」

3月8日(金)、10時～11時まで南公民館において敦賀市消費者センターの相談員を講師に迎え、近年ますます巧妙になっている「悪徳商法」についての勉強会がありました。

特殊詐欺と言っても高齢者は固定資産税電話の被害がきっかけになり、幅広い年齢層でSNSメールがきっかけの詐欺が発生しているようです。市役所や裁判所、警察官等の公的機関を名乗ってくるのも多く、不審に感じたらまず消費者センターへ問い合わせた方が賢明なようです。「188」「いやや」と覚えて電話してください。今後賢くなるAIによる悪徳商法もふえて複雑化するでしょう。

編集後記

春暖、待ち遠しい今日この頃、一雨ごとに若葉の緑増しよき時候となるのですが、今は気温が上下し、不安定な日々が続いています。今年元日早々、能登半島地震が起きました。未だテレビで被災地の様子や多くの人達の途方にくれる言葉を聞く度に胸が張り裂けそうです。また、色々なところで地震が起きています。“当たり前のことが当たり前でないこと”自然の恐ろしさを思わされます。

